

問 地域クラブ活動の現状と
県立高校入試

現在の地域クラブ活動のクラブ数と参加人数及び参加していない部活動数と人数は。埼玉県は、全国で唯一、部活動の実績を全ての県立高校入試の調査書に加点項目としているが、地域クラブ活動に参加している生徒と参加していない生徒で差はないのか。

答 地域クラブ活動の参加の有無で差はない

地域クラブ活動のクラブ数は9種目で参加人数は166名。地域クラブ活動に不参加の部活動は27、地域クラブ活動への不参加者数は513人である。なお、高校入試の調査書に地域クラブ活動の参加を記載する項目がないため、評価に差はないと認識している。



松本栄一 議員
(白和)



自転車専用レーンの一部

問 自転車利用者の安全対策

道路交通法の一部改正で本年4月から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化され、ヘルメット購入の補助事業を実施する市町が増えてきた。本市も実施できないか。八幡神社から白岡駅西口への道路整備が進んでいるが、自転車専用レーンを設置できないか。

答 自転車乗車時の交通安全対策を推進する

自転車用ヘルメットの購入補助は、近隣自治体の運用状況を踏まえ、導入に向けた検討を行っている。自転車専用レーンについては、埼玉県警察本部と調整、協議を行い、必要に応じて、利用者が安全に通行できるような方策を考えて整備を行っていく。

問 しらおか味彩センターの
活性化を

しらおか味彩センターの最大の課題は、年々下降する売上げをいかに上げるかで、そのキーポイントの一つは、「集客力」である。市民の期待が大きいコストコの商品を朝買い出しに行き、味彩センターで再販売するコストコフェアを開催してはどうか。

答 集客力の向上に資する
取組を推進する

イベントの開催、施設等の改修により、集客力の向上に取り組む。また、販売業に精通している方の助言をいただき経営会議の設置を検討していくとともに、コストコフェアも集客向上の一助になることから、しらおか味彩センターと協議し開催を検討していく。



石渡征浩 議員
(TSUNAGU)

問 側溝蓋架け予算の
劇的な増大を

市民からの要望が強い側溝への蓋架けについては、予算を劇的に増やす必要がある。財政に余裕のない状況ではあるが、工夫の余地はある。無駄な経費を削減した上で、単年度あるいは2年くらいを目安に対応できないか。

答 事業の優先度などを
考慮し判断する

予算編成では、緊急性、必要性、事業効果など優先度の高い事業に予算を配分する。また、一時的な投資が必要でも将来の負担軽減につながる取組は積極的に実施する。側溝蓋架け予算の増大についてもその中で判断していく。